

第1回 日高がん情報講座

浦河赤十字病院のがん診断と治療

浦河赤十字病院 外科

大柏秀樹

はじめに

浦河赤十字病院 近年の出来事

H22年4月～臨床研修医 地域医療研修

H23年9月 電子カルテ オーダリングシステム稼働

H26年3月

増改築全館完成



浦河赤十字病院外科

外科専門医3名(内指導医2名)。

武岡哲良 院長

大柏秀樹

京極典憲

毎週水曜日に王子総合病院から手術応援で
出張医1名。

当院外科でのがん診療

- ・乳がん
- ・胃がん
- ・大腸がん

主に上記のがんの診断・治療を行っている。



当科でのがん治療方針

- 地域に根差した医療
- 標準的医療

ガイドラインの活用

乳癌診療ガイドライン 治療編 2015年版

胃癌治療ガイドライン 2014年5月改定 第4版

大腸癌治療ガイドライン 2014年版

乳がん

乳がん検診

乳がん検診

金曜午後 乳腺外来

問診

視触診

マンモグラフィー

乳がんの診断

【画像診断】 しこりの有無、性状、ひろがり

マンモグラフィー

超音波検査

CT

MRI

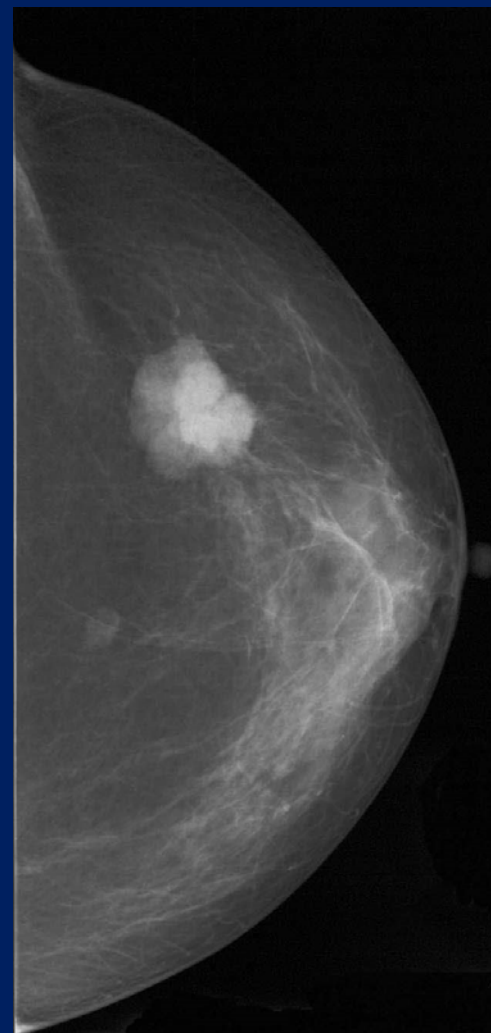
【組織診】

針生検(エコー下)

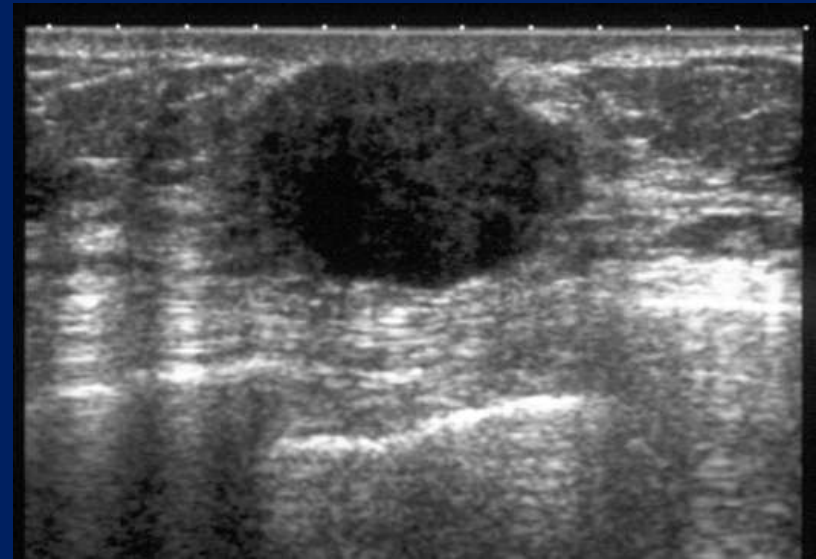
外科的生検

→確定診断
がんと診断

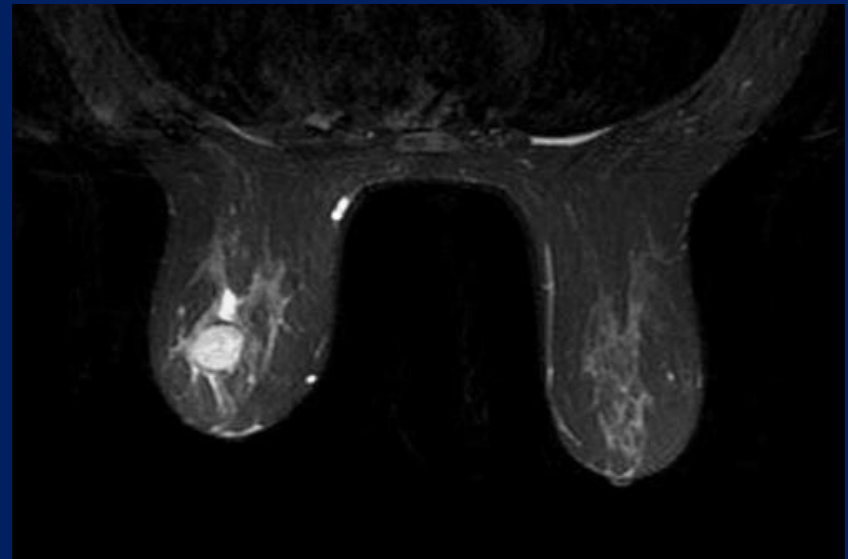
マンモグラフィ



超音波検査



MRI(磁気共鳴画像)



乳がんの治療方針を決める検査

- ・乳癌のひろがり: 乳腺内でのひろがり
- ・転移の有無 : CT
腋下リンパ節
肺
肝臓
骨: 骨シンチグラフィ

乳がんの治療

・局所療法

手術： 乳房切除術 * 乳房温存術

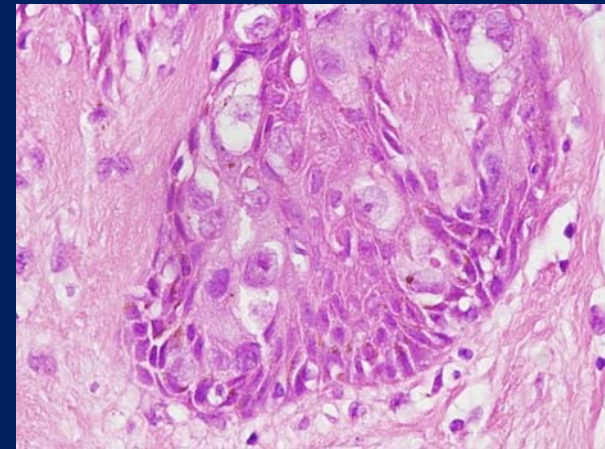
* 放射線療法 (* 専門施設で施行し、治療後は当科でのfollowも多い)

・全身療法

薬物療法： 化学療法
ホルモン療法
分子標的療法

病理検査

- ・病理組織検査
組織型 リンパ節転移の有無など
- ・ホルモンレセプターなど
ER: エストロゲンレセプター
PgR: プロゲステロンレセプター
HER2
Ki-67



病理組織像

乳がんの薬物療法

- ・ホルモンレセプター(ER PgR)陽性
 ホルモン療法 5年間以上
 閉経前:タモキシフェン
 閉経後:アロマターゼ阻害薬
- ・HER2遺伝子の増幅あり
 抗HER2療法
- ・**化学療法**

胃がん

胃がんの診断

胃内視鏡検査 生検→確定診断
胃バリウム検査

転移の有無検索
肺 肝 :CT

胃がんの治療

- ・手術

 - 胃全摘術

 - 幽門側胃切除術

- ・内視鏡的切除(内科)

 - EMR**: 胃の粘膜病変を焼灼切除

 - ESD**: 粘膜下層を剥離して切除

胃がん化学療法

化学療法

切除不能進行・再発胃がんに対する化学療法

- ・HER2陰性胃がん S-1＋シスプラチン
- ・HER2陽性胃がん カペシタビン＋シスプラチン
＋トラスツズマブ

術後補助化学療法

Stage II / III

S-1投与 1年間

大腸がん

大腸がんの診断

大腸内視鏡検査 生検→確定診断

大腸バリウム検査

転移の有無検索

肺 肝: CT

大腸がんの治療

- ・内視鏡的切除

ポリペクトミー

EMR

ESD

- ・手術

結腸・直腸癌手術

腹腔鏡下手術

- ・薬物療法

化学療法 術後補助化学療法

腹腔鏡下手術

当科では**腹腔鏡下手術**も多く行っている。
創が小さく、侵襲も少ない。

- **大腸がん**
- (胃がん)

- **がん以外 胆石症 虫垂炎**
 臍径ヘルニア(脱腸)など

腹腔鏡下手術



腹腔鏡手術の手術器具



腹腔鏡下ヘルニアの創部



「浦河町地域の医療を守り育てる会」

官民一丸 地域医療を守る



浦河赤十字病院に支援団体

【浦河】慢性的な医師、看護師不足に悩む浦河赤十字病院を支援する「浦河町地域の医療を守り育てる会」が18日に設立される。町や町社協のほか、農漁協や浦河消防署、各町民団体など19団体が参加。医師と看護師に町民が感謝の気持ちを伝えるほか、軽症でも時間を問わず病院を訪れる「コンビニ受診」を控えるよう住民に訴える活動を予定するなど、病院側の負担を軽減するのが狙いだ。
(五十地隆造)

地元住民らが病院を応援する動きは、白老町で昨年12月に「白老町立病院を守る友の会」が発足するなど道内各地で広がっている。浦河町によると、日高管内で同様の団体が設立されるのは初めて。慢性的な人手不足に悩む浦河赤十字病院

コンビニ受診抑制、人材育成協力

具体的な活動として、病棟にメッセージボードを贈り、患者や家族によるお礼の手紙を貼って病院への感謝の気持ちを表す。また、ナースステーションへ花を贈り、ボランティアで花壇の整備を行う。さらに、コンビニ受診を控えるよう呼び掛ける冊子を製作して配布するという。浦河高の生徒には、同病院で医療や看護の仕事を現場で体験できる「キッズセミナー」への参加を促し、将来、同病院の運営を担う人材育成も進める予定だ。

18日の設立総会では、普段から病院を利用する町民を「意見番」として公募するなど、今後の活動内容を定める予定。町保健福祉課は「道内の病院はどこも慢性的な人材不足。浦河で勤務してくれる医師と看護師を全町で支え、地域医療を側面から守りたい」と話している。

浦河赤十字病院のがん診療

標準的治療

乳がん、胃がん、大腸がんの手術、薬物療法を行っている。大腸がんでは腹腔鏡下手術も行っている。

地域に根差した医療

地元で家族のサポートも受けられ、術後もきめ細かいfollow upが受けられる。

御静聴ありがとうございました。

